

中国地方建設技術開発交流会 実行委員会  
(民間団体) 委員

中国地方建設技術開発交流会  
実行委員長  
[中国地方整備局 中国技術事務所長]  
(公印省略)

令和5年度「中国地方建設技術開発交流会」の開催について(案内)

平素より、中国地方建設技術開発交流会の取組につきまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記につきまして、令和5年度中国地方建設技術開発交流会のプログラムが決定致しましたので、関係者への周知、また、積極的なご聴講をお願いします。

今年度も中国地方建設技術開発交流会の開催はインターネット配信により行います。

#### 記

1. 開催詳細 別紙 プログラムのとおり
2. 聴講 インターネットによるライブ配信  
Microsoftの「Teams」を活用して行い、中国技術事務所のホームページ(<https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/sangaku/meeting.html>)に掲載する会場のURLをクリックすることで簡単に聴講していただけます。
3. その他
  - ・多くの方に聴講して頂けるように所属される会員様に情報提供をお願い致します。
  - ・CPD及びCPDS付与のご希望の方は『事前参加申請』が必要です(取得には条件等もあります)。詳細は中国技術事務所ホームページでご確認ください。
4. 問合せ先 〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南 2-8-1  
国土交通省 中国技術事務所 施工調査・技術活用課(実行委員会事務局)  
技術情報管理官 山本実、専門職 山脇健一  
TEL 082-822-2448(直通)  
メール [kouryukai-chugoku@cgr.mlit.go.jp](mailto:kouryukai-chugoku@cgr.mlit.go.jp)

## (参考1)送付先

実行委員会	所属
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	中国土木施工管理技士会連合会 会長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	建設業協会中国ブロック協議会 会長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)中国建設弘済会 技術本部長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)日本建設業連合会 中国支部長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)日本道路建設業協会 中国支部長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)日本橋梁建設協会 中国事務所長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 中国支部長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)建設コンサルタンツ協会 中国支部長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一財)日本建設情報総合センター 中国地方センター センター長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)日本建設機械施工協会 中国支部長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	中国コンクリート製品協会 会長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)日本鉄鋼連盟 業務部 市場開発グループリーダー
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)全国特定法面保護協会 中国地方支部 技術委員長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)日本造園建設業協会 中国総支部 技術委員長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)全国道路標識・標示業協会 中国支部長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)建設電気技術協会 中国支部長
中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員	(一社)日本埋立浚渫協会 中国支部長

令和5年度 中国地方建設技術開発交流会  
パンフレット（簡易版）

# 中国地方建設技術開発交流会

2023 参加費無料  
オンライン開催！

CPD/CPDS付与

※取得には条件がございます。

災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

～働き方改革による生産性向上、競争力のある地域作り及び防災・減災への取組～

VR技術を活用した橋梁点検講習会  
(VR橋梁点検支援ツール)



BIM/CIM活用業務・工事の拡充  
(生産性向上)



頻発する豪雨災害小田川に  
おける浸水被害 (岡山県倉敷市)



今年度の中国地方建設技術開発交流会は、働き方改革の実践などから『Web開催』とし「インターネット配信」により行います。

交流会のネット配信は、Microsoft「Teams」を活用して行います。  
「Teams」参加にあたっては、各会場の「参加URL」が必要となります。

※交流会の講演内容については、後日、中国技術事務所ホームページに掲載いたしますので、インターネット配信を見逃した方は、ホームページよりご覧ください。

広島県 日時：10月23日(月)10時00分～15時45分  
事前参加申込締切日：10月18日(水) 16時 定員：300人

岡山県 日時：10月31日(火)13時00分～16時50分  
事前参加申込締切日：10月26日(木) 16時 定員：300人

島根県 日時：11月9日(木)13時00分～16時25分  
事前参加申込締切日：11月6日(月) 16時 定員：300人

鳥取県 日時：11月15日(水)10時00分～15時20分  
事前参加申込締切日：11月10日(金) 16時 定員：300人

山口県 日時：11月20日(月)13時00分～16時25分  
事前参加申込締切日：11月15日(水) 16時 定員：300人

CPD及びCPDS付与  
認定取得団体

(一社) 全国土木施工管理技士会連合会

※上記団体へは、参加状況を確認したのち、主催者側で申請いたします

(一社) 建設コンサルタンツ協会

(一社) 全国測量設計業協会連合会

(公社) 日本建築士会連合会

(一社) 全日本建設技術協会

※上記4団体へは、交流会後に実施するアンケート調査をご回答いただいた方に受講証明書を配信いたしますのでご自身で申請していただきます

## 交流会への参加方法

- 中国技術事務所ホームページ (<https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/sangaku/meeting.html>) にアクセスします。「事前参加申請」をクリック後に表示される「中国地方建設技術開発交流会 2023 事前登録について」(PDFファイル)の中に事前参加登録ホームページのURLが記載されていますので、PDFファイルの内容をご確認、ご了承の上、URLをコピーしてアクセスしてください。
- 受付後、後日、会議URLが登録いただいたメールアドレスへ配信されます。  
※開始時間の30分前より接続可能です。なお、途中からでも接続は可能ですが、CPD/CPDS付与にあたっては条件がございます。

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

構成団体：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局、

(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター、中国土木施工管理技士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一財)日本建設情報総合センター、(一社)日本建設機械施工協会、中国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、(一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、(一社)建設電気技術協会、(一社)日本埋立浚渫協会

事務局：国土交通省中国地方整備局中国技術事務所

共催：(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部

後援：(公社)日本コンクリート工学会中国支部

# 中国地方建設技術開発交流会

## 2023

会場：オンライン開催 (Microsoft Teamsにより配信)

### 各県プログラム

広島県 10月23日(月) 10時00分～15時45分	
基調講演	水害多発時代に向けた防災・減災に必要な技術開発～水の動きから近年連続する広島土砂災害メカニズムとその対策を考える～ 広島大学大学院先進理工系科学研究科社会基盤環境工学プログラム 准教授 内田 龍彦
特別発表	インフラマネジメント基盤DobooXを核とした新たなサービスの提供について 広島県土木建築局建設DX担当 主任 岡本 建人
開発支援	IoT技術を利用した小型水質モニタリング装置プロトタイプの開発 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 永禮 英明
官技術発表	中国DXセンターの暫定運用～建設現場のDX技術体験の取組～ 中国地方整備局 中国技術事務所 総括技術情報管理官 大賀 祥一
民間技術発表	ICTを活用した風水害対策支援システム「ピンポイント・タイムライン®」の開発 清水建設(株) 技術研究所 安全安心技術センター 長谷部 雅伸 【日本建設業連合会】
民間技術発表	コンクリート製造時に二酸化炭素を固定させる技術 大成建設(株) 技術センター 社会基盤技術研究部 松元 淳一 【日本建設業連合会】
民間技術発表	φ1,600×2軸の大口径施工で、大幅なコスト縮減と工期短縮する地盤改良技術『CDM-EXCEED工法』 日特建設(株) 広島支店 金舛 能史 【日本建設業連合会】
民間技術発表	自動運転ローラの舗装現場への適用 鹿島道路(株) 技術開発本部 伊藤 圭祐 【日本道路建設業協会】
民間技術発表	VRを活用したのり面ロープ高所作業教育の実施について ライト工業(株) 中国統括支店 横尾 良一 【全国特定法面保護協会】

鳥取県 11月15日(水) 10時00分～15時20分	
基調講演	地震動予測のための地下構造探査とその活用について 鳥取大学 工学部 准教授 野口 竜也
特別発表	AI技術を活用した河川管理の高度化実証実験 鳥取県 中部総合事務所県土整備局 計画調査課 係長 林原 伸生
官技術発表	橋梁架設工事におけるBIM/CIM活用に関する事例報告 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 建設監督官 山崎 泰宏
開発支援	鋼床版溶接継手部におけるき裂の高精度非破壊評価に向けた新たな超音波イメージング技術の開発 岡山大学 環境生命自然科学学域 准教授 木本 和志
民間技術発表	山岳トンネル施工管理システム「Hi-Res」の開発 (株)安藤・間 建設本部 副島 幸也 【日本建設業連合会】
民間技術発表	光ファイバセンサを用いたモニタリング技術開発について 鹿島建設(株) 技術研究所 永合 英基 【日本建設業連合会】
民間技術発表	ICT技術の活用・機械化による省力化のり面施工技術 日特建設(株) 広島支店 田中 尚 【全国特定法面保護協会】
民間技術発表	海上工事における遠隔施工管理の展望 東洋建設(株) 土木事業本部 前田 庫利 【日本埋立浚渫協会】

岡山県 10月31日(火) 13時00分～16時50分	
基調講演	これからの新しい土砂災害の対策～人命を守るための災害の事前対策～ 統合物性モデル技術研究組合 理事長 西垣 誠
学技術発表	地生態学的視点から見た斜面災害 山口大学大学院 創成科学研究科 教授 太田 岳洋
開発支援	空中レーザ計測による河川の地形・地盤条件の同定と洪水流況解析への応用 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 准教授 吉田 圭介
民間技術発表	トンネル覆工コンクリート自動化セントルの採用による生産性の向上 西松建設(株) 中国支店 飯古 光輝 【日本建設機械施工協会】
民間技術発表	大口径かつ硬質地盤へ対応する深層混合地盤改良施工システム『DCS工法』 日特建設(株) 広島支店 金舛 能史 【日本建設業連合会】
民間技術発表	吸水性泥土改質材「ワトル」とその活用方法～軟弱土の即時改質と良質土化～ 五洋建設(株) 環境事業部 和栗 成樹 【日本埋立浚渫協会】
民間技術発表	空気注入不飽和化工法(Air-des工法)の特長と効果 東亜建設工業(株) 技術研究開発センター 三枝 弘幸 【日本埋立浚渫協会】

山口県 11月20日(月) 13時00分～16時25分	
基調講演	水環境保全の観点からみた河川の土砂災害の影響 山口大学大学院 創成科学研究科 教授 山本 浩一
学技術発表	短期間で精度よく強度推定できるセメント改良土の室内配合試験 山口大学大学院 創成科学研究科 准教授 原 弘行
開発支援	土石流・流出氾濫シミュレーションによる鉄道被災の発生リスク評価 山口大学大学院 創成科学研究科 教授 赤松 良久
民間技術発表	災害に強い山留め式擁壁「親杭パネル工法」 日特建設(株) 広島支店 寺山 崇 【日本建設業連合会】
民間技術発表	MQパケットの利用と効果について みらい建設工業(株) 技術本部 石原 慎太郎 【日本埋立浚渫協会】
民間技術発表	締固めの作業を可視化する施工管理技術「コンクリートAI締固め管理システム」 若築建設(株) 技術研究所 秋山 哲治 【日本埋立浚渫協会】

### 交流会への参加

## オンライン開催なので どこでも参加できます!

- ※やむを得ず開催内容に変更が発生する場合は御了承ください。
- ※途中からの参加や途中退席ではCPD/CPDS単位の取得はできない場合がございますので、予め御了承ください。

島根県 11月9日(木) 13時00分～16時25分	
基調講演	分布式光ファイバセンシングを用いた斜面安定性評価の試み 島根大学 総合理工学部 地球科学科 准教授 小暮 哲也
学技術発表	ジオポリマーコンクリートの可能性 松江工業高等専門学校 准教授 周藤 将司
開発支援	規格外石州瓦により内部養生したコンクリートの表層品質と物質透過性 広島大学 大学院 先進理工系科学研究科 助教 小川 由布子
民間技術発表	BIM/CIMについての取組み カナツ技建工業(株) 森本 尚輝 【日本建設機械施工協会】
民間技術発表	レーザートラッカーを活用したアスファルト舗装の出来形管理の効率化 奥村組土木興業(株) 環境開発本部 笠屋 裕廉 東京貿易テクノシステム(株) 眞田 裕樹 【日本建設機械施工協会】
民間技術発表	老朽化したモルタル吹付のり面の補修・補強技術 日特建設(株) 広島支店 田中 尚 【全国特定法面保護協会】

令和5年度 中国地方建設技術開発交流会  
パンフレット（各県会場毎版）

# 中国地方建設技術開発交流会

2023 参加費無料  
オンライン開催！

CPD/CPDS付与

※取得には条件がございます。

災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

～働き方改革による生産性向上、競争力のある地域作り及び防災・減災への取組～

VR技術を活用した橋梁点検講習会  
(VR橋梁点検支援ツール)



BIM/CIM活用業務・工事の拡充  
(生産性向上)



頻発する豪雨災害小田川に  
おける浸水被害 (岡山県倉敷市)



今年度の中国地方建設技術開発交流会は、働き方改革の実践などから『Web開催』とし「インターネット配信」により行います。

交流会のネット配信は、Microsoft「Teams」を活用して行います。  
「Teams」参加にあたっては、各会場の「参加URL」が必要となります。

※交流会の講演内容については、後日、中国技術事務所ホームページに掲載いたしますので、インターネット配信を見逃した方は、ホームページよりご覧ください。

広島県

日時：10月23日(月)10時00分～15時45分

事前参加申込締切日：10月18日(水) 16時 定員：300人

岡山県

日時：10月31日(火)13時00分～16時50分

事前参加申込締切日：10月26日(木) 16時 定員：300人

島根県

日時：11月9日(木)13時00分～16時25分

事前参加申込締切日：11月6日(月) 16時 定員：300人

鳥取県

日時：11月15日(水)10時00分～15時20分

事前参加申込締切日：11月10日(金) 16時 定員：300人

山口県

日時：11月20日(月)13時00分～16時25分

事前参加申込締切日：11月15日(水) 16時 定員：300人

CPD及びCPDS付与  
認定取得団体

(一社) 全国土木施工管理技士会連合会

※上記団体へは、参加状況を確認したのち、主催者側で申請いたします

(一社) 建設コンサルタンツ協会

(一社) 全国測量設計業協会連合会

(公社) 日本建築士会連合会

(一社) 全日本建設技術協会

※上記4団体へは、交流会後に実施するアンケート調査をご回答いただいた方に受講証明書を配信いたしますのでご自身で申請していただきます

## 交流会への参加方法

- 中国技術事務所ホームページ (<https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/sangaku/meeting.html>) にアクセスします。「事前参加申請」をクリック後に表示される「中国地方建設技術開発交流会 2023 事前登録について」(PDFファイル)の中に事前参加登録ホームページのURLが記載されていますので、PDFファイルの内容をご確認、ご了承の上、URLをコピーしてアクセスしてください。
- 受付後、後日、会議URLが登録いただいたメールアドレスへ配信されます。  
※開始時間の30分前より接続可能です。なお、途中からでも接続は可能ですが、CPD/CPDS付与にあたっては条件がございます。

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

構成団体：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局、

(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター、中国土木施工管理技士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一財)日本建設情報総合センター、(一社)日本建設機械施工協会、中国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、(一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、(一社)建設電気技術協会、(一社)日本埋立浚渫協会

事務局：国土交通省中国地方整備局中国技術事務所

共催：(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部

後援：(公社)日本コンクリート工学会中国支部

# 中国地方建設技術開発交流会

## 災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

～働き方改革による生産性向上、競争力のある地域作り及び防災・減災への取組～

日時：2023年10月23日(月)

10:00～15:45

会場：オンライン開催 (Microsoft Teamsにより配信)

### タイムスケジュール

10:00	開会挨拶	広島県 土木建築局 局長 上田 隆博
10:05	基調講演	水害多発時代に向けた防災・減災に必要な技術開発 ～水の動きから近年連続する広島土砂災害メカニズムとその対策を考える～ 広島大学 大学院先進理工系科学研究科社会基盤環境工学プログラム 准教授 内田 龍彦
10:55	特別発表	インフラマネジメント基盤D o b o Xを核とした新たなサービスの提供に ついて 広島県 土木建築局建設DX担当 主任 岡本 建人
11:25	休憩	
11:35	開発支援	IoT技術を利用した小型水質モニタリング装置プロトタイプの開発 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 永禮 英明
12:00	休憩 ( 昼 食 )	
13:00	官 技術 発表	中国DXセンターの暫定運用～建設現場のDX技術体験の取組～ 中国地方整備局 中国技術事務所 総括技術情報管理官 大賀 祥一
13:25	民間 技術 発表	ICTを活用した風水害対策支援システム「ピンポイント・タイムライン®」 の開発 清水建設(株) 技術研究所 安全安心技術センター 【日本建設業連合会】 長谷部 雅伸
13:50	民間 技術 発表	コンクリート製造時に二酸化炭素を固定させる技術 大成建設(株) 技術センター 社会基盤技術研究部 【日本建設業連合会】 松元 淳一
14:15	休憩	
14:25	民間 技術 発表	φ1,600×2軸の大口径施工で、大幅なコスト縮減と工期短縮する地盤改良 技術『CDM-EXCEED工法』 【日本建設業連合会】 日特建設(株) 広島支店 金舛 能史
14:50	民間 技術 発表	自動運転ローラの舗装現場への適用 【日本道路建設業協会】 鹿島道路(株) 技術開発本部 伊藤 圭祐
15:15	民間 技術 発表	VRを活用したのり面ロープ高所作業教育の実施について 【全国特定法面保護協会】 ライト工業(株) 中国統括支店 横尾 良一
15:40	閉会挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所 所長 高木 繁

## 中国地方建設技術開発交流会

災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

～働き方改革による生産性向上、競争力のある地域作り及び防災・減災への取組～

日時：2023年10月31日(火)

13:00～16:50

会場：オンライン開催 (Microsoft Teamsにより配信)

## タイムスケジュール

13:00	開会 挨拶	岡山県 土木部 技術総括監 有路 稔
13:05	基調 講演	これからの新しい土砂災害の対策～人命を守るための災害の事前対策～ 統合物性モデル技術研究組合 理事長 西垣 誠
13:55	休憩	
14:05	学 技術 発表	地生態学的視点から見た斜面災害 山口大学大学院 創成科学研究科 教授 太田 岳洋
14:30	開発 支援	空中レーザ計測による河川の地形・地被条件の同定と洪水流況解析への応用 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 准教授 吉田 圭介
14:55	民間 技術 発表	トンネル覆工コンクリート自動化セントルの採用による生産性の向上 【日本建設機械施工協会】 西松建設(株) 中国支店 飯古 光輝
15:20	休憩	
15:30	民間 技術 発表	大口径かつ硬質地盤へ対応する深層混合地盤改良施工システム 『DCS工法』 【日本建設業連合会】 日特建設(株) 広島支店 金舩 能史
15:55	民間 技術 発表	吸水性泥土改質材「ワトル」とその活用方法～軟弱土の即時改質と 良質土化～ 【日本埋立浚渫協会】 五洋建設(株) 環境事業部 和栗 成樹
16:20	民間 技術 発表	空気注入不飽和化工法 (Air-des工法) の特長と効果 東亜建設工業(株) 技術研究開発センター 【日本埋立浚渫協会】 三枝 弘幸
16:45	閉会 挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所 所長 高木 繁

## 中国地方建設技術開発交流会

災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

～働き方改革による生産性向上、競争力のある地域作り及び防災・減災への取組～

日時：2023年11月9日(木)

13:00～16:25

会場：オンライン開催 (Microsoft Teamsにより配信)

## タイムスケジュール

13:00	開会 挨拶	島根県 土木部 次長 妹尾 圭人
13:05	基調 講演	<b>分布式光ファイバセンシングを用いた斜面安定性評価の試み</b> 島根大学 総合理工学部 地球科学科 准教授 小暮 哲也
13:55		休憩
14:05	学 技術 発表	<b>ジオポリマーコンクリートの可能性</b> 松江工業高等専門学校 准教授 周藤 将司
14:30	開発 支援	<b>規格外石州瓦により内部養生したコンクリートの表層品質と物質透過性</b> 広島大学大学院 先進理工系科学研究科 助教 小川 由布子
14:55	民間 技術 発表	<b>BIM/CIMについての取組み</b> 【日本建設機械施工協会】 カナツ技建工業(株) 森本 尚輝
15:20		休憩
15:30	民間 技術 発表	<b>レーザートラッカーを活用したアスファルト舗装の出来形管理の効率化</b> 奥村組土木興業(株) 環境開発本部 笠屋 裕廉 東京貿易テクノシステム(株) 【日本建設機械施工協会】 眞田 裕樹
15:55	民間 技術 発表	<b>老朽化したモルタル吹付のり面の補修・補強技術</b> 【全国特定法面保護協会】 日特建設(株) 広島支店 田中 尚
16:20	閉会 挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所 所長 高木 繁

## 中国地方建設技術開発交流会

災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

～働き方改革による生産性向上、競争力のある地域作り及び防災・減災への取組～

日時：2023年11月15日(水)

10:00～15:20

会場：オンライン開催 (Microsoft Teamsにより配信)

## タイムスケジュール

10:00	開会挨拶	鳥取県 県土整備部 部長 小田原 聡志
10:05	基調講演	地震動予測のための地下構造探査とその活用について 鳥取大学 工学部 准教授 野口 竜也
10:55	特別発表	A I 技術を活用した河川管理の高度化実証実験 鳥取県 中部総合事務所県土整備局 計画調査課 係長 林原 伸生
11:25	休憩	
11:35	官 技術 発表	橋梁架設工事におけるBIM/CIM活用に関する事例報告 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 建設監督官 山崎 泰宏
12:00	休憩(昼食)	
13:00	開発 支援	鋼床版溶接継手部におけるき裂の高精度非破壊評価に向けた新たな超音波 イメージング技術の開発 岡山大学 環境生命自然科学学域 准教授 木本 和志
13:25	民間 技術 発表	山岳トンネル施工管理システム「Hi-Res」の開発 【日本建設業連合会】 (株)安藤・間 建設本部 機電部 副島 幸也
13:50	民間 技術 発表	光ファイバセンサを用いたモニタリング技術開発について 【日本建設業連合会】 鹿島建設(株) 技術研究所 土質・地盤グループ 永谷 英基
14:15	休憩	
14:25	民間 技術 発表	ICT技術の活用・機械化による省力化のり面施工技術 【全国特定法面保護協会】 日特建設(株) 広島支店 田中 尚
14:50	民間 技術 発表	海上工事における遠隔施工管理の展望 【日本埋立浚渫協会】 東洋建設(株) 土木事業本部土木技術部 前田 庫利
15:15	閉会 挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所 所長 高木 繁

## 中国地方建設技術開発交流会

## 災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

～働き方改革による生産性向上、競争力のある地域作り及び防災・減災への取組～

日時：2023年11月20日(月)  
13:00～16:25

会場：オンライン開催 (Microsoft Teamsにより配信)

## タイムスケジュール

13:00	開会 挨拶	山口県 土木建築部 審議監 仙石 克洋
13:05	基調 講演	<b>水環境保全の観点からみた河川の土砂災害の影響</b> 山口大学大学院 創成科学研究科 教授 山本 浩一
13:55		休憩
14:05	学 技術 発表	<b>短期間で精度よく強度推定できるセメント改良土の室内配合試験</b> 山口大学大学院 創成科学研究科 准教授 原 弘行
14:30	開発 支援	<b>土石流・流出氾濫シミュレーションによる鉄道被災の発生リスク評価</b> 山口大学大学院 創成科学研究科 教授 赤松 良久
14:55	民間 技術 発表	<b>災害に強い山留め式擁壁「親杭パネル工法」</b> 【日本建設業連合会】 日特建設(株) 広島支店 寺山 崇
15:20		休憩
15:30	民間 技術 発表	<b>MQバケットの利用と効果について</b> 【日本埋立浚渫協会】 みらい建設工業(株) 技術本部 石原 慎太郎
15:55	民間 技術 発表	<b>締固めの作業を可視化する施工管理技術「コンクリートAI締固め 管理システム」</b> 【日本埋立浚渫協会】 若築建設(株) 技術研究所 秋山 哲治
16:20	閉会 挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所 所長 高木 繁